



ももだより

あすなろ保育園
令和8年2月発行

寒さがまた一段と増す時期になりました。子どもたちは、ひんやりとした空気を肌で感じたり、吐く息の白さを楽しんだり、小さい体で季節を感じながら過ごしています。室内だからこそ、冬のこの季節だからこそ楽しめることを見つけながら、一日一日を大切に、元気いっぱい過ごしていきたいと思います。



今月の目標

○身の回りのことに意欲をもち、楽しみながら取り組む

身の回りのことに興味を持ち始め、「やってみたい」という気持ちが育ってきました。一人ひとりのペースを大切にしながら、できた時には十分褒め、自信へとつなげていきたいと思います。

○保育者、友だちとの関わりの中で、言葉で気持ちを表現する

友だちとの関わりが増え、顔を見合わせて笑い合ったり、玩具を「どうぞ」「ありがとう」と貸し借りをしたりする姿が見られるようになってきました。時には思いがうまく伝わらず、涙が出たりトラブルになったりすることもあります。必要に応じて保育者が仲立ちとなり、どのような言葉で伝えたいのかを知らせていっているところです。友だちとたくさん関わる中で、一緒に遊ぶ楽しさや言葉で伝える楽しさを一緒に共感していきたいと思います。

クラスの様子

進級に向けてたんぽぽ組に遊びに行きました。いつもと違う保育室の雰囲気に興味津々で、友だちと探索を楽しんでいました。また、階段の上り下りにも挑戦しています。手すりをきちんと持ち、少しずつスムーズに上り下りができるようになってきました。

食事ではスプーンですくって食べたり、汁茶碗を両手で持ち、汁を飲むことが上手になってきました。バナナの皮むきや蒸しパンの銀紙をはがすこともできるようになり、「自分でできたよ。」「みてみてー」と嬉しそうに教えてくれます。

戸外で遊ぶ際には、自分で上着を着たり靴を履いたりすることを頑張っています。ファスナーやボタンを自分で開け閉めしたり、帽子の向きやあごのところのゴムに苦戦しながら自分でかぶろうと一生懸命な姿に成長を感じます。自分でできることがどんどん増えてこれ、「できた」という達成感や満足感を味わえるように援助したり、見守ったりしていきたいです。

2月から食後に歯磨きを始めたいと思います。ご家庭でも歯磨きに挑戦してみてくださいね。